

みずほCustomer Desk Report 2020/08/31号 (As of 2020/08/28)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	106.65
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	106.66	1.1820	126.07	1.3195	0.7269
SYD-NY High	106.94	1.1920	126.76	1.3357	0.7367
SYD-NY Low	105.20	1.1811	125.21	1.3190	0.7256
NY 5:00 PM	105.36	1.1905	125.45	1.3350	0.7367
NY DOW	28,653.87	161.60	日本2年債	-0.110	1.00bp
NASDAQ	11,695.63	70.30	日本10年債	0.050	1.00bp
S&P	3,508.01	23.46	米国2年債	0.132	▲2.74bp
日経平均	22,882.65	▲326.21	米国5年債	0.271	▲4.10bp
TOPIX	1,604.87	▲11.02	米国10年債	0.724	▲2.86bp
シカゴ日経先物	22,945.00	▲280.00	独10年債	-0.4100	▲0.45bp
ロンドンFT	5,963.57	▲36.42	英10年債	0.3105	▲2.50bp
DAX	13,033.20	▲63.16	豪10年債	1.0190	10.90bp
ハンセン指数	25,422.06	140.91	USDJPY 1M Vol	7.46	1.31%
上海総合	3,403.81	53.69	USDJPY 3M Vol	8.60	0.82%
NY金	1,974.90	42.30	USDJPY 6M Vol	8.08	0.67%
WTI	42.97	▲0.07	USDJPY 1M 25RR	-1.34	Yen Call Over
CRB指数	153.44	0.74	EURJPY 3M Vol	8.32	0.44%
ドルインデックス	92.37	▲0.63	EURJPY 6M Vol	8.18	0.30%

【昨日の指標等】

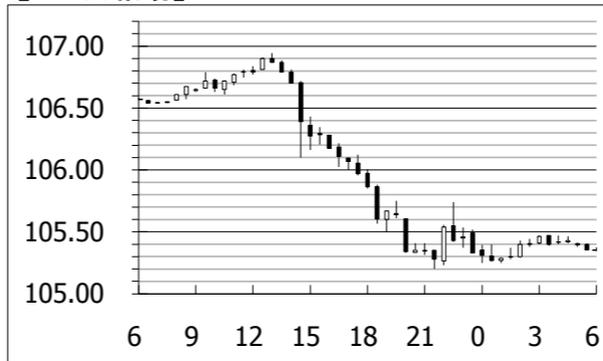
Date	Time	Event	結果	予想
8月28日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	8月 0.3%/-0.3%/-0.1%	0.6%/0.3%/0.4%
	18:00	欧 消費者信頼感・確報	8月 -14.7	-
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	7月 -0.10%	-0.90%
	21:30	米 個人所得/個人支出(前月比)	7月 0.4%/1.9%	-0.2%/1.6%
	21:30	米 PCEコアデフレ(前月比/前年比)	7月 0.3%/1.3%	0.5%/1.2%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	8月 74.1	72.8

【本日の予定】

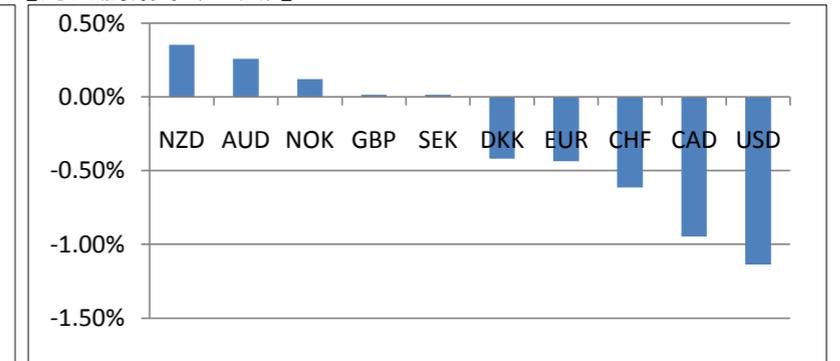
Date	Time	Event	予想	前回
8月31日	08:50	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	7月 5%/-17.5%	1.9%/-18.2%
	10:00	中 製造業PMI/非製造業PMI	8月 51.2/54.2	51.1/54.2
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	8月 0%/0.1%	-0.5%/-0.1%
	22:00	米 クラリダFRB副議長 講演	-	-
	23:30	米 ボスティブック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-

東京	東京時間のドル円は106.66レベルでオープン。序盤は円売り優勢の展開に106.94を付けるも、午後には安倍首相が辞任の意向を固めたことが伝わると円が一気に買い戻された。一時、106.10を付けたのち、106.29レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、106.29レベルでオープンし、朝方に日本報道機関が安倍晋三首相が辞任の意向を固めると報じたことを受けて、リスク回避の円買いが優勢となり、105.32レベルまで急落。105.35レベルでNYに渡った。ポンドは1.3265でオープンし、東京時間で観測されたポンド買いの流れを引き継ぎ、1.3315まで上昇し、8か月ぶりに1.30台に乗せた。1.3314でNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は、106円台後半でスタートし、日経平均株価の堅調推移を横目にじわりと円売りが強まり、一時106.94レベルまで上昇。その後、予定されていた会見を前に「安倍首相が辞任の意向固める」とのヘッドラインが伝わると、日経平均の急落とともに円買いが強まり、105円台に軟化。早朝に105.32レベルまで値を下げ、105.35レベルでNYオープン。朝方は安値105.20まで下げる場面もあったが、米国7月分の個人所得と個人支出が予想を上回ったことからドルが買い戻され、一時105.74レベルまで上昇。しかし、前日のパウエルFRB議長講演や安倍首相の辞任報道が意識される中、上値は重く、上に往ってこいとなる。その後発表された8月シカゴPMIが予想を下回ったが、8月ミシガン大学消費者マインド指数は予想を上回っており、強弱入り混じった結果にドル円の反応は限定的。午後は週末を控え、また月曜日はロンドン市場が休場となる中、積極的な取引が手控えられ、105.40近辺での小動きの展開となり、結局、105.36レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.18台前半でスタートし、ユーロ円の上昇にサポートされ、じわりと上昇。その後、米金利の上昇が一服しドル売りが強まると1.19台を回復し、一時1.1920レベルをつけ、1.1918でNYオープン。朝方は予想以上に好調な結果だった米経済指標を背景にドル買いが強まり、1.1868まで下落するが、すぐに1.19台に戻す。午後は米金利が低下する中、1.1900近辺で底堅く推移し、結局、1.1905レベルでクローズ。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケットインプレッション】

日経平均株価の堅調推移を背景にじりじりと値を上げ、東京時間に一時106.94円をつけたドル/円は、安倍首相辞任のヘッドラインを受け下落に転じた。海外時間になっても流れは変わらず、ドル売り円買いが目立ち、105.20円を底値とし105.36円でクローズ。
 本日は月末であり、一定程度の実需のドル買いが想定される。ただ一方で、安倍首相辞任による日本経済の先行き不透明感から上値は重く、ロンドンが休日ということもあり、105.50円を挟んだ狭いレンジでの値動きになるのではないかと予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・上遠野 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	